

コロナ禍における生活実態と会の 活動に関する調査報告書

2021年4月～5月実施

全印刷局退職者の会

「コロナ禍における生活実態と会の活動に関する調査」を終えて

本年4月～5月にかけて、退職者の会の各支部の役員のみなさんを対象に意識実態調査を実施しました。本調査には、90%を超えるみなさからご協力をいただきました。退職者の会の幹事会を代表して心より感謝申し上げます。

調査の結果は、退職者として、また高齢者として抱えている生活に関すること、社会とのつながり、現在のコロナに対する恐怖と感染対策、そして終活に関わること等、また政治への関心の度合い等を含めこれからの退職者の会の活動を進める上において、貴重なご意見としてこれからの運動に生かしていくことができればと思っています。

新型コロナウイルスの感染状況ですが、「緊急事態宣言」や「まん延防止等措置」は、9月末をもって解除されました。その後、ワクチン接種の大幅な向上と相まって感染者数は激減、普段の日常を取り戻しつつある状況が作り出されております。

しかし、いつまた感染が拡大し、第6波と言われる大波が押し寄せて来るかもしれない不安も拭い去ることはできません。

こうしたなかで、いま全国各地において衆議院議員の任期満了による、衆議院の解散・総選挙が行われています。おそらくこの報告書がみなさんの手元に届く頃には選挙結果は判明していることと思います。私たち退職者の会は、現役である全印刷本部ならびに各支部の指示・要請を受け止め、立憲民主党を中心とする野党勢力の大幅な前進を、と言う結果が導き出されることを期待して止みません。

最後に、退職者の会のみなさんの益々のご健勝を心からお祈り致します。

2021年10月

全印刷局退職者の会
会 長 片倉 利夫

目 次

調査の実施概要 1

- 1、調査の目的 1
- 2、調査の実施期間 1
- 3、調査の対象及び調査票の配布・回収 1
- 4、居住地 1

【調査回答者のプロフィール】 2

- 1、年齢と性別 2
- 2、住居と家族 2
- 3、収入源 3

【新型コロナウイルス】 3

- 1、危険度 3
- 2、生活の変化 4
- 3、風評被害 5
- 4、感染対策の評価 5
- 5、感染対策で重視するもの(3つ以内) 6
- 6、収束の見通し 6

【生活環境】 7

- 1、昨年との比較 7
- 2、満足(安心)度、不満(不安)度 7
- 3、日頃の生活全体の満足度8
- 4、生きがい(複数選択) 8
- 5、これからの生活 9
- 6、社会活動 9
- 7、勤労意欲 10
- 8、終活に対する意識(3つ以内) 10
- 9、IT通信情報機器(携帯電話、パソコン、タブレット等)使用 11

【退職者の会】 12

- 1、会への参加 12
- 2、今後の活動 12
- 3、活動内容(充実すべきだ)[3つ以内] 12
- 4、社会・政治の関心事(5つ以内) 13
- 5、政治への関心度 13
- 6、菅内閣の評価 14
- 7、立憲民主党の期待度 14
- 8、政権のあり方 15
- 9、支持政党 15

〈付属資料〉 調査票 1～4

調査の実施概要

1、調査の目的

この調査は、全印刷局退職者の会が独自に行うものです。調査は、コロナ禍における会員の生活実態、会の活動に関する意識を把握することにより、今後の会の活動に活用していくことを目的に実施するものです。

2、調査の実施期間

- 調査票の配布・回収 2021年4月～5月
- 調査票の集計 2121年6月
- 調査の中間まとめ 2021年8月
- 調査のまとめ 2021年10月

3、調査の対象及び調査票の配布・回収

支 部	役 員	配布枚数	回収枚数
東 京	11	9	9
王 子	6	6	6
本 局	10	10	7
小 田 原	10	9	9
静 岡	7	7	7
彦 根	14	12	10
岡 山	13	11	11
出 張 所	6	6	6
計	77	70	65

*回収率 92.8%

4、居住地

東京	神奈川	千葉	埼玉	静岡	滋賀	岡山	島根	高知	計
10	11	2	8	7	10	14	2	1	65

コロナ禍における生活実態と会の活動に関する調査結果

【調査回答者のプロフィール】

1、年齢と性別

—70代が7割、女性は1割—

役員の年齢層は、70代が7割(66.1%)を占めています。
60代が3割(27.7%)でこれからの役員のなり手が課題です。

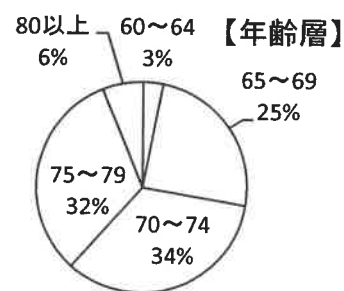
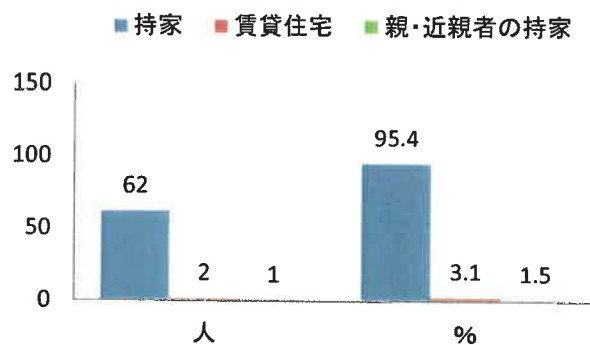
女性の役員は、全体の1割(8人、12.3%)です。
女性の会員拡大とあわせて女性役員の選出が課題です。

2、住居と家族

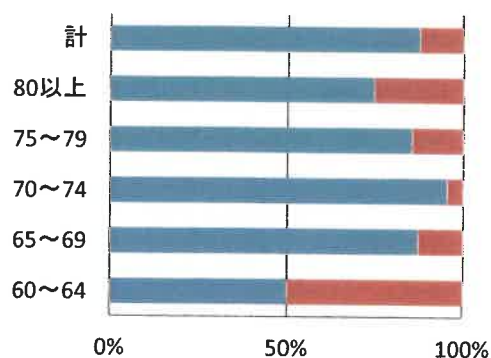
—9割が「持家」、4割が「本人夫婦」だけ—

「持家」は95.4%、「賃貸住宅」「親・近親者の持家」は、3人(4.6%)。

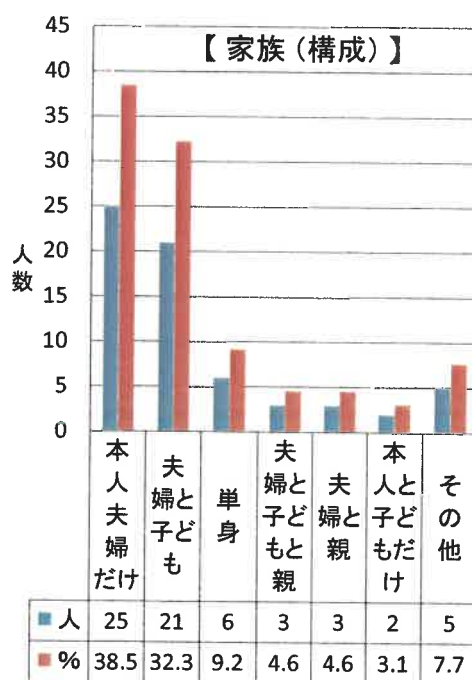
家族構成は、「本人夫婦だけ」(38.5%、25人)、「夫婦と子ども」(32.3%、21人)、「夫婦と子どもと親」(4.6%、3人)、「本人と子どもだけ」(3.1%、2人)で、「単身」は、6人(9.2%)です。「その他」(7.7%、5人)。



【年齢と性別】



	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	計
男性	1	14	21	18	3	57
女性	1	2	1	3	1	8

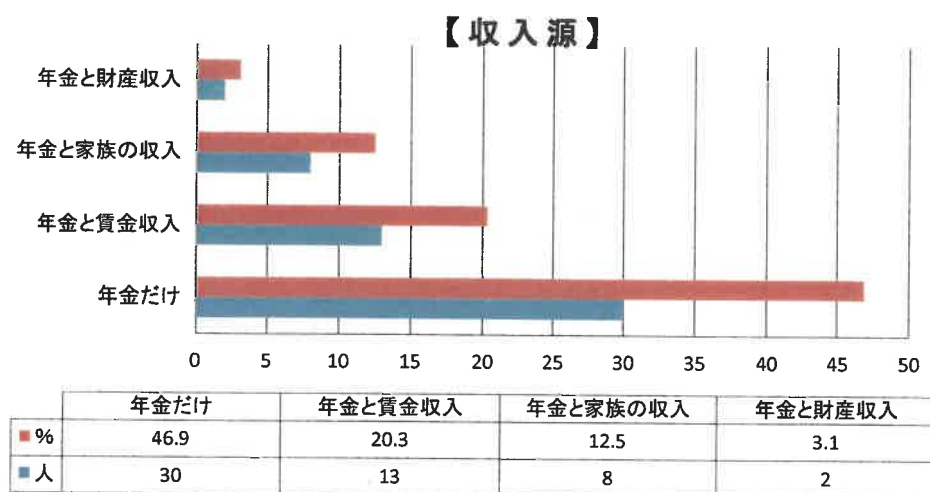


3、収入源

—半数が「年金だけの生活」、2割が「就業」—

約5割が(46.9%、30人)が「年金だけ」の生活です。

「年金と賃金収入」は2割(20.3%、13人)で、おおむね65歳～74歳の中の3割が就業しています。「年金と家族の収入」(12.5%、8人)、「年金と財産収入」(3.1%、2人)。

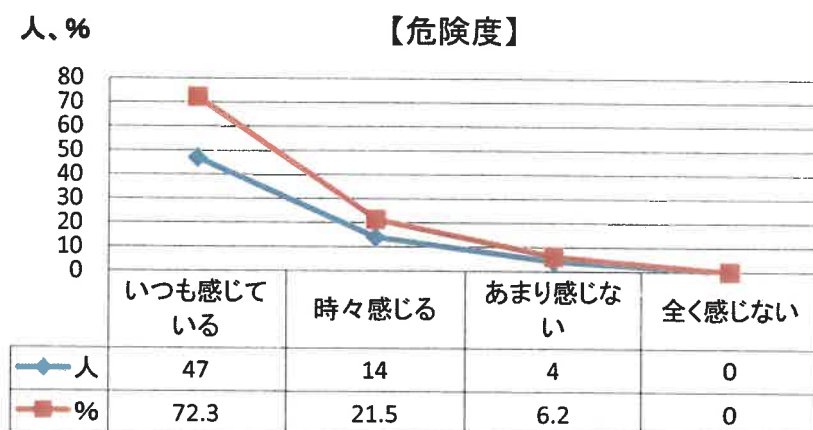


【新型コロナウイルス】

1、危険度

—「危険を感じる」が9割—

9割(93.8%)を超える危険度です。「あまり感じない。」は、わずか6.2%です。

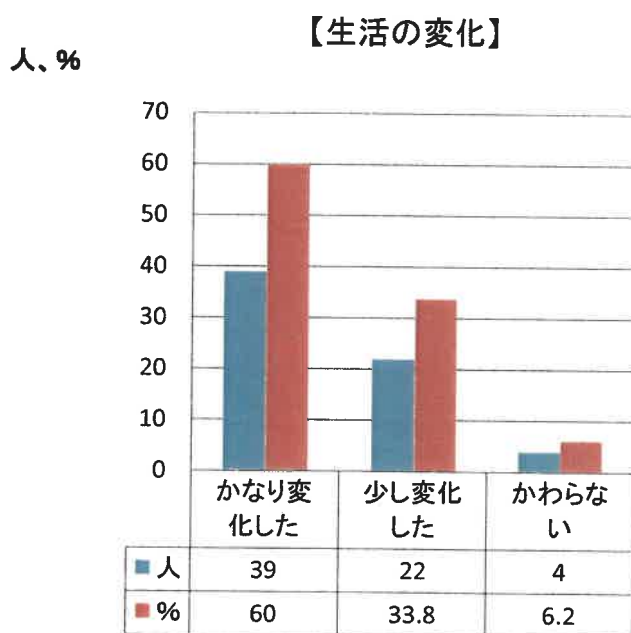


2、生活の変化

—9割が変化した。外出、旅行・趣味、人との接触—

「かなり変化した」(60.0%)、「少し変化した」(33.8%)

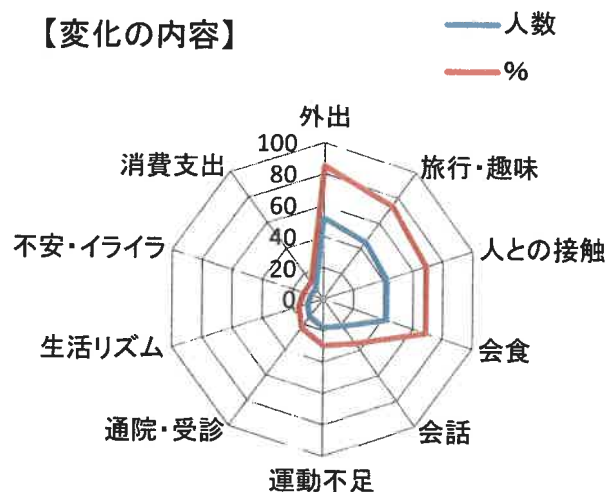
を合わせると「変化した」(93.8%)です。



「変化した内容」の上位(5つ)は、次のとおりです。

- ①外出(85.2%)②旅行・趣味(73.7%)③人との接触
(68.8%)④会食(68.8%)⑤会話(34.4%)

新型コロナウイルス感染予防対策(三蜜対策)がされている
ことが伺えます。



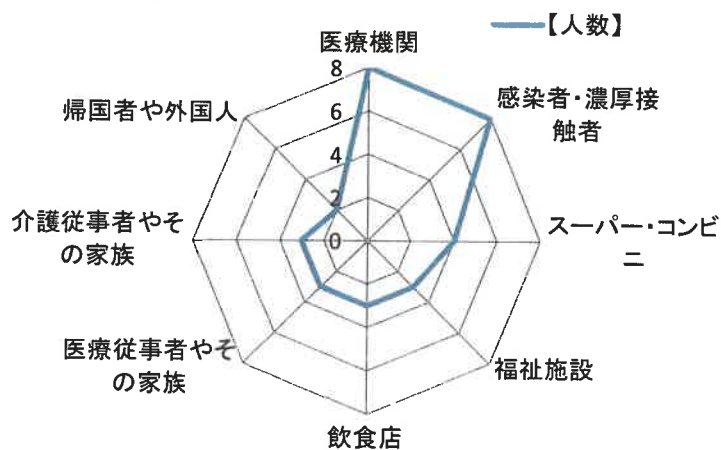
3、風評被害

—「あった」は、24.6%。「なかった」は、40.0%—

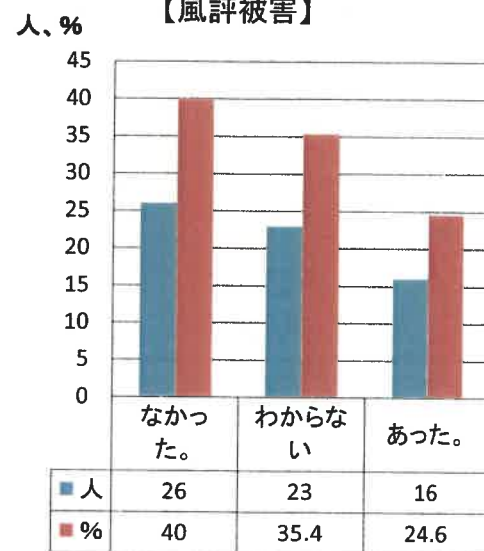
8支部中、6支部では(静岡、出張所は、風評被害は無し。)、
「あった」と回答しています。

風評被害の事例として、半数の方が①医療機関②感染者・
濃厚接触者をあげています。「スーパー・コンビニ」は、25.0
%、4件となっています。

【風評被害の事例】



【風評被害】

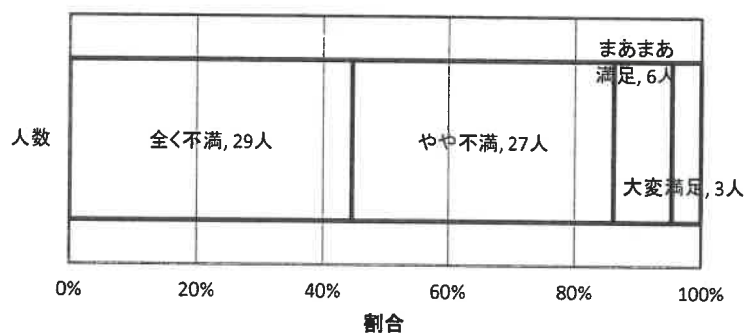


4、感染対策の評価

—わずか1割の評価—

国・自治体の感染対策に「満足している」は、わずか1割程度
(13.8%、9人)です。

【感染対策の評価】

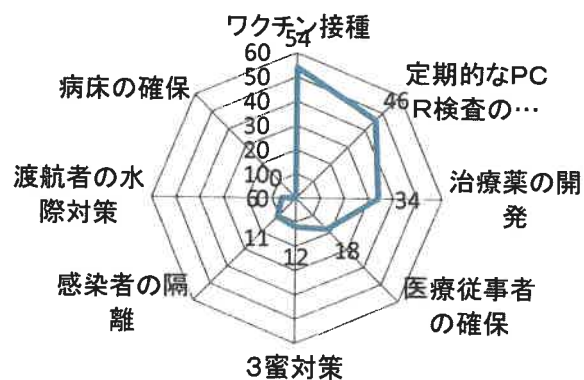


5, 感染対策で重視するもの(3つ以内)

①ワクチン接種(83. 0%)②定期的なPCR検査の実施(70. 7%)。

③治療薬の開発(52. 3%)と回答しています。

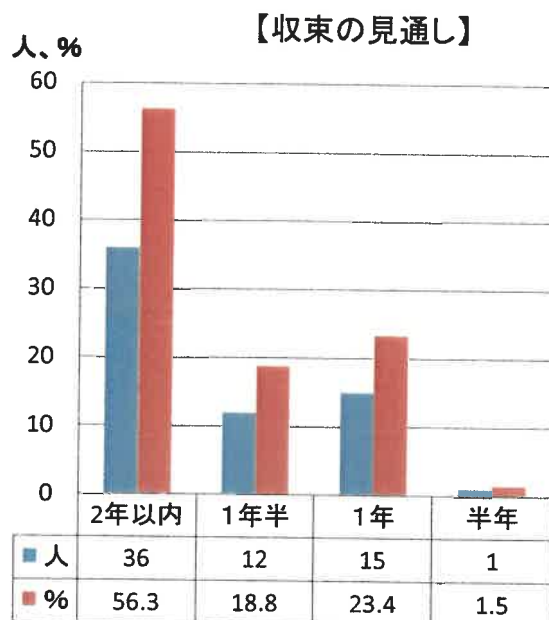
—【感染対策】



6, 収束の見通し

—半数が2年以上—

2年以上が半数(56. 3%)を超え、1年以内は、24. 9%で厳しい見方をしています。



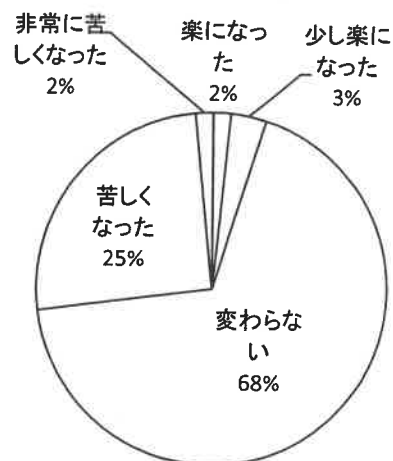
【生活環境】

1、昨年との比較

—「かわらない」が7割(68.2%)—

「苦しくなった」「非常に苦しくなった」は、3割(27.0%)、「楽になった」「少し楽になった」は、(4.8%)と回答しています。

【昨年との比較】



2、満足(安心)度、不満(不安)度

—高い満足(安心)度は、「住宅、趣味、ゆとり」。強い不満(不安)度「将来への蓄え、医療、蓄え」—

【生活環境：満足(安心)度】

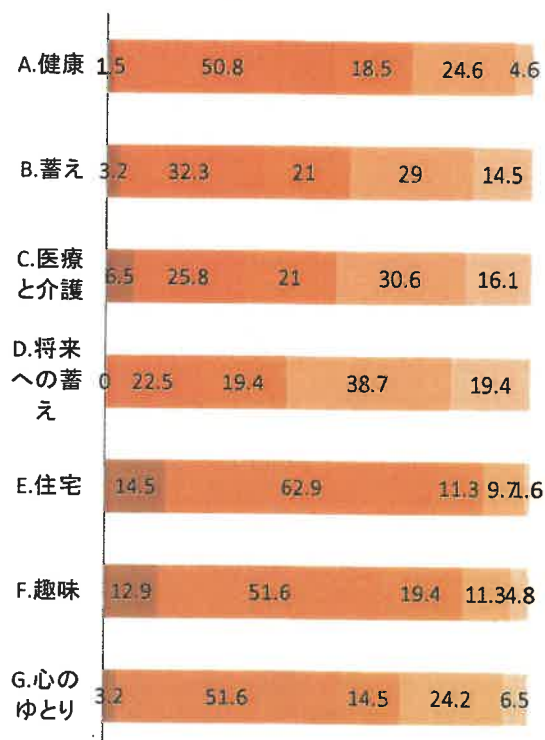
(%)

	満足(安心)	どちらともいえない	不満(不安)
A.健康	52.3	18.5	29.2
B.蓄え	35.5	21.0	43.5
C.医療	32.3	21.0	46.7
D.将来への蓄え	22.5	19.4	58.1
E.住居	77.4	11.3	11.3
F.趣味	64.5	19.4	16.1
G.ゆとり	54.8	14.5	30.7

*満足(安心)①かなり満足+②まあまあだ

*不満(不安)④やや不満+③大いに不満

■かなり満足
■まあまあだ
■どちらともいえない
■やや不満



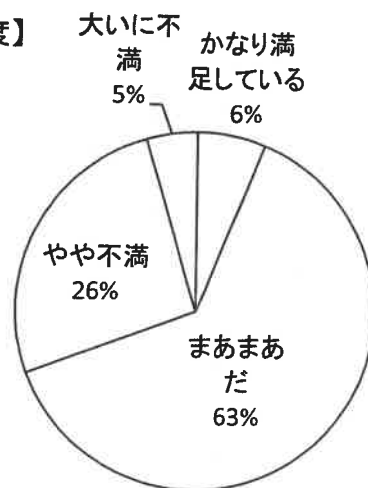
3、日頃の生活全体の満足度

—7割が満足、不満は3割—

満足度は7割(69.3%)「かなり満足(6.2%)」「まあまあだ(63.1%)」。

不満は3割(30.7%)「やや不満(26.1%)」「大いに不満(4.6%)」。

【生活全体の満足度】

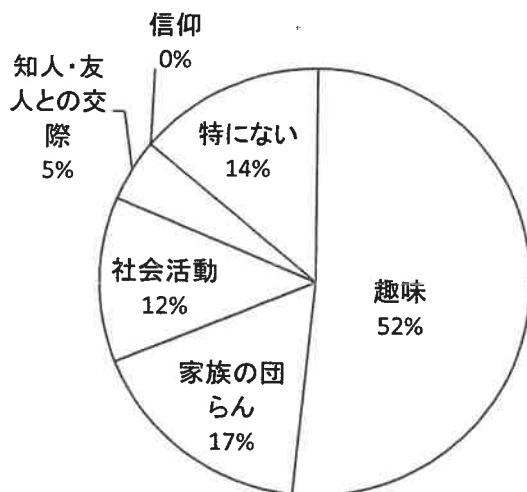


4、生きがい(複数選択)

—半数が趣味、家庭の団らん・社会活動と続く。「特にない」が14%—

「趣味」が51.6%。以下、「家族の団らん」(17.2%)、「社会活動」(12.5%)と続く。「知人・友人との交際」は4.7%で「信仰」は0%。

【生きがい】

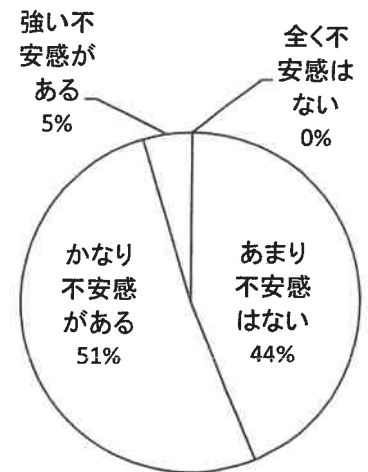


5、これからの生活

—6割が「不安を感じている」—

「不安を感じている」は、約6割(56.3%)、「全く不安がない」は「0」で「不安を感じていない」は、約4割(43.7%)

【これからの生活】

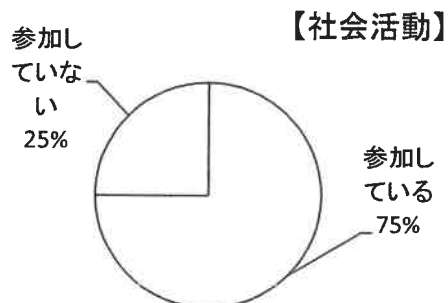


6、社会活動

—8割が参加。「町内会の行事」「ボランティア」が中心—

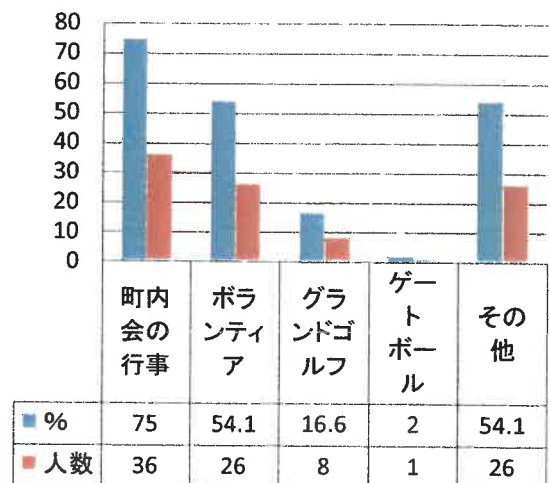
約8割(75.0%)が参加しています。活動内容(複数回答)は①「町内会の行事」(75.0%)②「ボランティア」(54.1%)が中心で、③「グランドゴルフ」(16.6%)④「ゲートボール」(2.0%)と続いています。

「その他」の活動が54.1%で、幅広い分野での社会活動がされています。



%、人数

【活動内容】



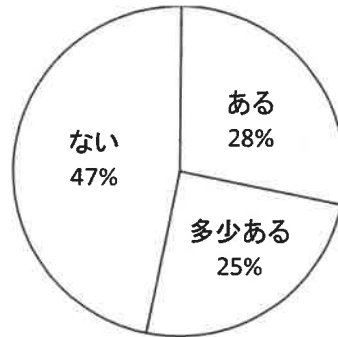
7、勤労意欲

—半数が強い就労意欲、一方で「ない」も半数—

就労意欲が半数(53.1%)。[「ある」(28.1%)「多少ある」(25.0%)]

一方で、「ない」が46.9%で、「ある」と「ない」でおおむね半々となっています。

【就労意欲】



8、終活に対する意識(3つ以内)

—必要とは思わないは「0」—

人生の終わりのための活動(終活)についての思いが50%を超える回答は次のとおり。

- ① 遺された家族に負担をかけない(80.0%、52人)
- ② 身の回りのモノの整理(66.1%、43人)
- ③ 残された老後生活が充実する(56.9%、37人)

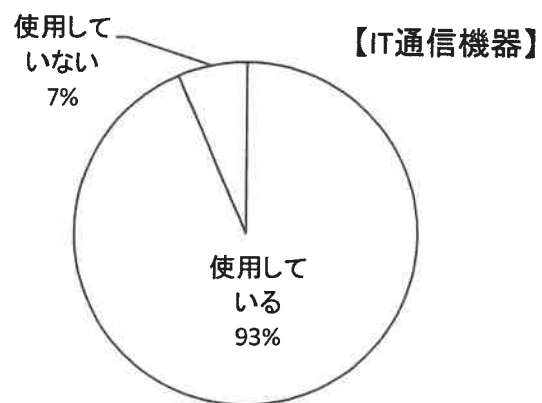
以下、続きます。

- ④ 自分の意思が家族に伝わり、老後の生活が前向きになる(20.0%、13人)
- ⑤ いざというときに頼れる存在を確保しておく(15.3%、10人)
- ⑥ 遺産相続のトラブルを回避する(9.2%、6人)

9、IT通信情報機器(携帯電話、パソコン、タブレット等)の使用

—使用しているが9割を超える—

「使用していない」は、6. 5%、4人と少なく、93. 5%、58人が使用しています。



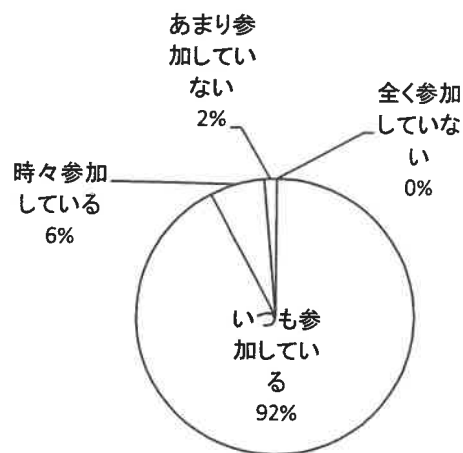
【退職者の会】

1、会への参加

—役員のほぼ全員が活動に参加(98. 5%)—

役員を対象にした調査でもあり「あまり参加していない」はわずか1名(1. 5%)でした。主な理由は①外出できる状況にない②自分の時間を大事にしたい。としています。

【会への参加】

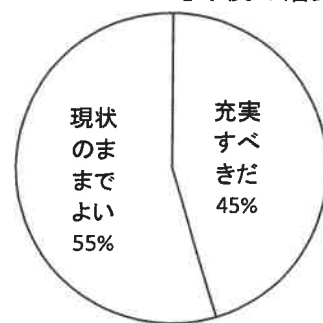


2、今後の活動

—半数が「現状のままで良い」(54. 7%、35人)—

「充実すべきだ」は、45. 3%、29人が回答しています。

【今後の活動】



3、活動内容(充実すべきだ)[3つ以内]

—8割が「野外活動」、半数が「ボランティア活動」—

「充実すべきだ」(45. 3%、29人)と回答した方で取り組んでほしい活動の上位3つは以下のとおり

① 野外活動(旅行、ハイキング、ウォークキング、スポーツ等)

79. 3%、23人

② 国立印刷局の見学 55. 1%、16人

③ ボランティア活動 51. 7%、15人

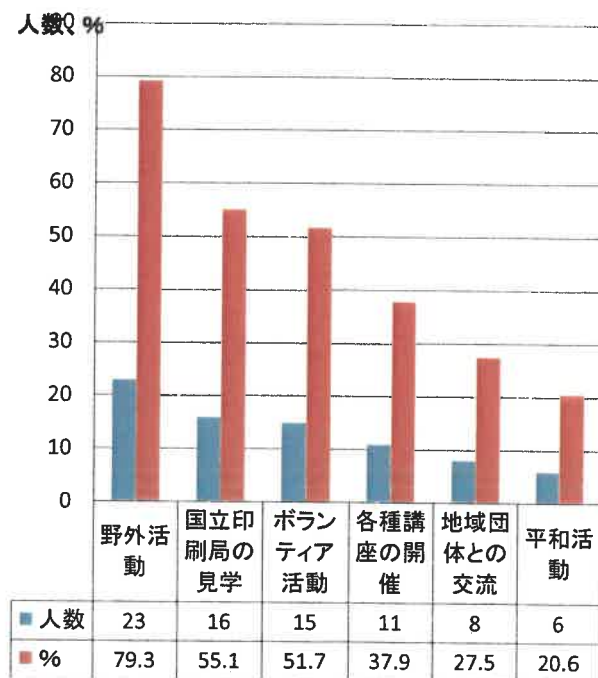
以下、続きます。

④ 各種講座の開催 37. 9%、11人

⑤ 地域団体との交流 27. 5%、8人

⑥ 平和活動 20. 6%、6人

【活動内容】



4、社会・政治の関心事(5つ以内)

—トップは、「年金・医療・介護制度」「新型コロナウイルス」—

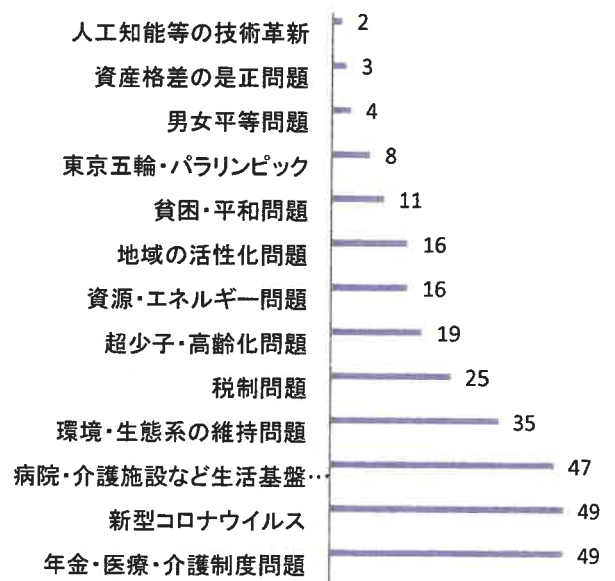
- ① 年金・医療・介護制度問題 75.3%、49人
- ② 新型コロナウイルス 75.3%、49人
- ③ 病院・介護施設など生活基盤拡充問題 72.3%、47人
- ④ 環境・生態系の維持問題 53.8%、35人
- ⑤ 税制問題 38.4%、25人

つぎに、2割を超えた関心事は、以下のとおり。

- ⑥ 超少子・高齢化問題
- ⑦ 資源・エネルギー問題
- ⑧ 地域の活性化

[例]にあげた関心事で、「人工知能等の技術革新」は、3.0%(2人)と最も関心が低かった。なお、「東京五輪・パラリンピック」は、12.3%(8人)で、10位と低位であった。

【社会・政治の関心事】

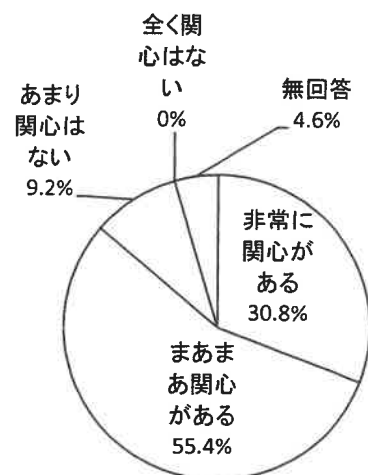


5、政治への関心度

—高い政治への関心度(86.1%)—

「非常に関心がある」(30.8%、20人)が3割、「まあまあ関心がある」(55.4%、36人)が半数を超え、合わせると関心度は約9割(86.1%)と高く、政治に対する意識が高いことが伺えます。

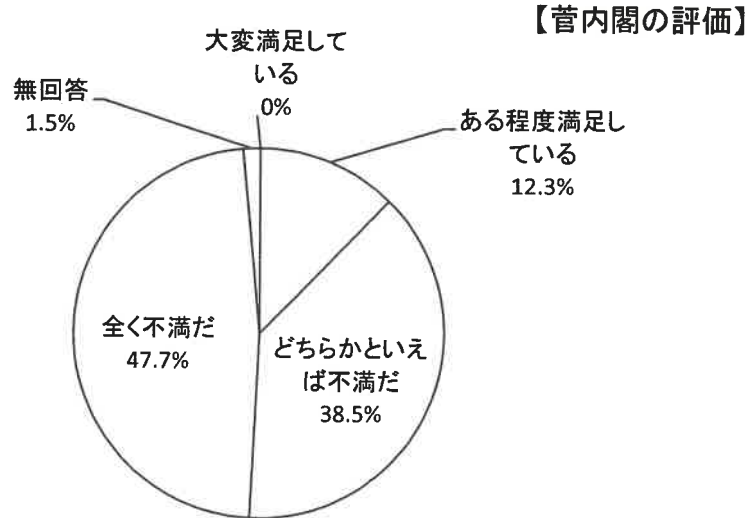
【政治への関心度】



6、菅内閣の評価

—9割が「評価しない」—

「全く不満だ」が約半数(47.7%、31人)、「どちらかといえば不満だ」(38.5%、25人)を合わせると「評価しない」が87.7%、57人になります。



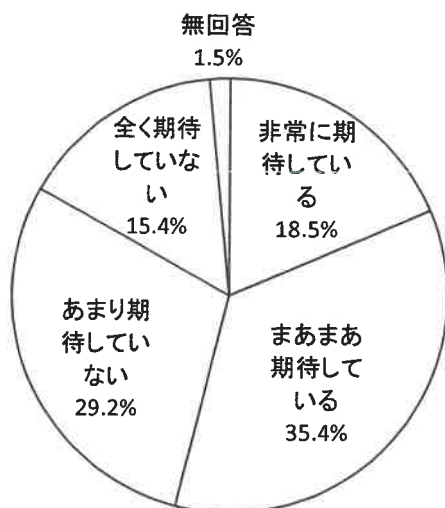
7、立憲民主党の期待度

—「期待する」「期待しない」が分かれる—

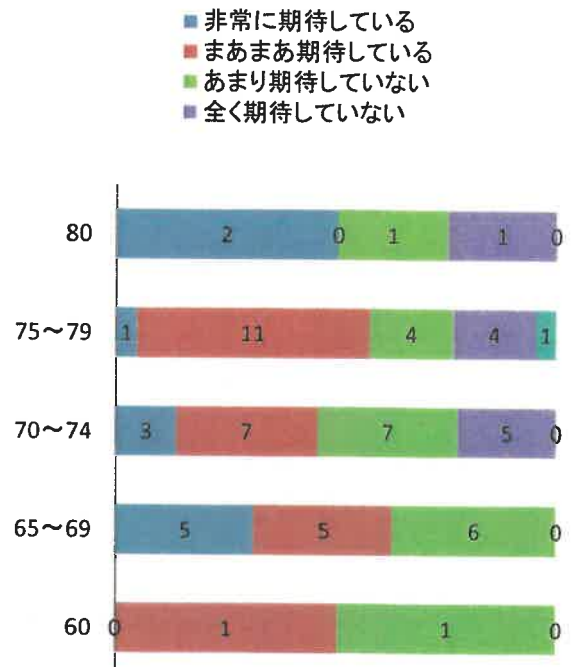
「期待する」(53.8%、35人)が半数を超えるものの、「期待しない」が半数(46.2%、30人)と分かれている。

「期待する」と回答した年齢層では、65～69歳、75～79歳では6割が期待すると回答している。70～74歳では、半数以下(45.4%)。

【立憲民主党の期待度】



【年齢層別期待度】

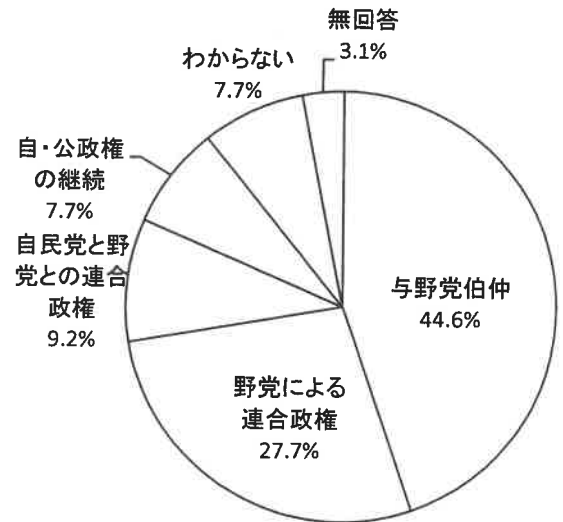


8、政権のあり方

—「与野党伯仲」が4割を超える—

「与野党伯仲」が4割(44.6%、29人)を超え、次に「野党による連合政権」が3割(27.7%、18人)、現在の「自・公政権の継続」は1割(7.7%、5人)以下と少ない。

【政権のあり方】



【全 体】

- ① 与野党伯仲 44.6%、29人
- ② 野党による連合政権 27.7%、18人
- ③ 自民党と野党による連合政権 9.2%、6人
- ④ 自・公政権の継続 7.7%、5人
- ⑤ わからない 7.7%、5人
- ⑥ 無回答 3.1%、2人

9、支持政党

—3割が「支持する政党がない」(27.7%、18人)と回答—

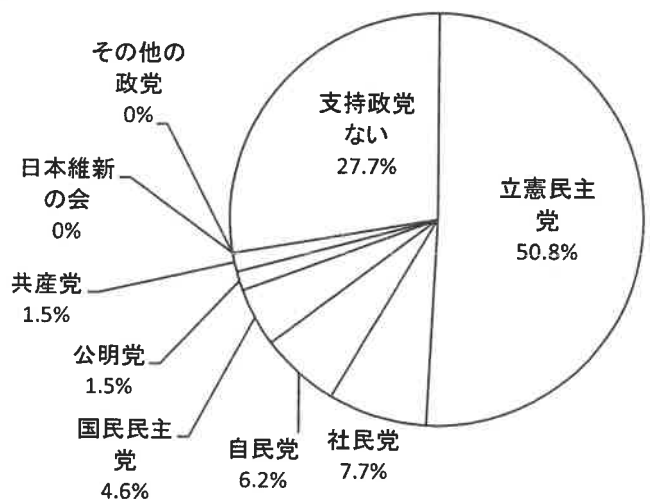
回答の半数(50.8%、33人)が「立憲民主党」を支持しています。

立憲民主党に対する期待度とほぼ同じです。

【全 体】

- ① 立憲民主党 50.8%、33人
- ② 社民党 7.7%、5人
- ③ 自民党 6.2%、4人
- ④ 国民民主党 4.6%、3人
- ⑤ 公明党 1.5%、1人
- ⑥ 共産党 1.5%、1人
- ⑦ 日本維新の会 0人
- ⑧ その他の政党 0人
- ⑨ 支持する政党はない 27.7%、18人

【支持政党】



<付 属 資 料>

調 査 票 1～4

【基本項目】

- F1 性 ①男性②女性
- F2 年齢 ①60～64歳②65～69歳③70～74歳④75～79歳⑤80歳以上
- F3 居住地の郵便番号(上位3桁)
- F4 住居 ①持家②賃貸住宅③親・近親者の持家④印刷局宿舍⑤その他
- F5 家族 ①単身②本人と親③本人夫婦だけ④夫婦と子ども⑤夫婦と子どもと親
⑥夫婦と親⑦本人と子どもだけ⑧その他
- F6 収入源 ①年金だけ②年金と家族の収入③年金と財産収入④年金と賃金収入
⑤年金とその他収入

【新型コロナウイルス】

- Q1 新型コロナウイルス感染症の危険を感じますか。
① いつも感じる②時々感じる③あまり感じない④全く感じない
- Q2 コロナ禍のなか、日常生活が変わりましたか。
① かなり変化した②少し変化した③かわらない
- Q3 前問Q2で(①②を回答した方)つぎのなかから5つ以内であげてください。
① 外出②運動不足③通院・受診④不安・イライラ⑤睡眠不足⑥認知機能
⑦会話⑧旅行・趣味⑨人との接触⑩生活リズム⑪消費支出⑫会食
- Q4 新型コロナウイルスの影響に伴う風評被害が各地で発生しています。あなたの居住地域の発生状況は。
① あった②なかった③わからない
- Q5 前問Q4で(①を回答した方)どのような事柄ですか。当てはまる番号に○をつけて下さい。
① 医療機関 ②福祉施設 ③飲食店 ④スーパー・コンビニ ⑤金融機関
⑥医療従事者やその家族⑦介護従事者やその家族⑧感染者、濃厚接触者⑨帰国者や外国人

Q6 国・自治体の感染対策について、どのように評価していますか。

- ① 大変満足している②まあまあ満足している ③やや不満だ④全く不満だ

Q7 感染対策として、何を重視しますか。あてはまるものを3つ以内であげてください。

- ① 定期的なPCR検査の実施②病床の確保③医療従事者の確保 ④感染者の隔離⑤ワクチン接種⑥治療薬の開発⑦渡航者の水際対策⑧3密対策

Q8 新型コロナウイルス感染症のパンデミック(世界的大流行)の収束の見通しをどのようにみていますか。

- ① 半年②1年③1年半④2年以上

【生活環境】

Q1 今年の今ごろと比べて生活はどうですか。

- ① 楽になった②少し楽になった③かわらない④苦しくなった ⑤非常に苦しくなった

Q2 次の事柄(A～G)について満足(安心)していますか。不満(不安)ですか。①～⑤のそれぞれ該当するものを1つ選んでください。

A. 健康状態 B.蓄え C.医療・介護 D.将来への備え E.住居F.趣味G.心のゆとり

- ① かなり満足②まあまあだ③どちらともいえない④やや不満⑤大いに不満

Q3 日頃のご自分の生活全体をふりかえってみてどうですか。

- ① かなり満足している②まあまあだ③やや不満④大いに不満

Q4 何に生きがいを見いだしていますか。

- ① 趣味②家族の団らん③知人・友人との交際④社会活動⑤信仰⑥特にない

Q5 これからの生活について、どうですか。

- ① 全く不安感はない②あまり不安感はない③かなり不安感がある④強い不安感がある

Q6 社会活動への参加は、健康寿命にとっていいとされています。参加していますか。

①参加している②参加していない

Q7 前問Q6で(①に回答した方)参加している活動を全てあげてください。

① ゲートボール②グランドゴルフ③町内会の行事④ボランティア⑤その他

Q8 収入を伴う仕事への就労意欲はありますか。

① ある②多少ある③ない

Q9 人生の終わりのための活動(終活)について思うことを3つ以内であげてください。

① 自分の意思が家族に伝わり、老後の生活が前向きになる②残された老後生活が充実する③遺産相続のトラブルを回避する④身の回りのモノの整理⑤遺された家族に負担をかけない⑥いざというときに頼れる存在を確保しておく⑦必要とは思わない

Q10 IT通信情報機器(携帯電話、パソコン、タブレット等)を使用していますか。

① 使用している ②使用していない

【退職者の会】

Q1 退職者の会への参加についてうかがいます。

① いつも参加している②時々参加している③あまり参加していない④全く参加していない

Q2 前問Q1で(③④を回答した方)主な理由は、どれでしょうか。主なものを2つ以内で選んでください。

① 高齢・通院②自分の時間を大事にしたい③外出できる状況にない④活動に誘われない⑤活動に興味がない

Q3 これからの退職者の会の活動についてどう考えますか。

① 充実すべきだ②現状のままでよい

Q4 前問Q3で(①に回答した方)次のなかで取り組んでほしい活動を3つ以内で選んでください。

- ① 野外活動(旅行、ハイキング、ウォーキング、スポーツ等) ②各種講座の開催
③ボランティア活動④地域団体との交流⑤平和活動⑥国立印刷局の工場見学

Q5 社会・政治の関心事について主なものを5つ以内で選んでください。

- ① 環境・生態系の維持問題②税制問題③病院・介護施設など生活基盤拡充問題
④資源・エネルギー問題⑤地域の活性化問題⑥資産格差の是正問題⑦年金・
医療・介護制度問題⑧超少子・高齢化問題⑨人口知能等の技術革新⑩貧困・
平和問題⑪男女平等問題⑫東京五輪・パラリンピック⑬新型コロナウイルス

Q6 政治への関心度についてお聞かせください。

- ① 非常に関心がある②まあまあ関心がある③あまり関心はない④全く関心はない

Q7 菅内閣の政策と実行力をどのように評価していますか。

- ① 大変満足している②ある程度満足している③どちらかといえば不満だ④全く不満だ

Q8 昨年9月、新党「立憲民主党」が結党しました。期待度をお聞かせください。

- ① 非常に期待している②まあまあ期待している③あまり期待していない④全く期待していない

Q9 今年は衆議院の解散・総選挙が行われる年です。どのような政権のあり方が望ましいと考えますか。お聞かせください。

- ① 自・公政権の継続②自民党と野党との連立政権③野党による連合政権
④ 与野党伯仲⑤わからない

Q10 あなたの支持する政党をお聞かせください。

- ① 自民党②立憲民主党③国民民主党④公明党⑤共産党⑥社民党⑦日本維新の会⑧その他の政党⑨支持する政党はない